

私たちを取り巻く“生きづらさ”を解きほぐす
～これまでの社会の“ふつう”を問い直すことから～



第3回 研究部会

府立人研だより

大阪府立学校人権教育研究会事務局
2024年11月19日 第11号発行

12月13日(金)14時より

府立柴島高等学校

阪急京都線「崇禅寺」駅より南西 約300m
阪急千里線「柴島」駅より西 約300m

☆お願い☆
名札と上履きとくつ袋をご持参ください



教材部会

教材・授業づくりに
必要な観点をみにつけよう

～在日コリアンってどんな存在？

自分のことばで生徒に語ろう～

講演：李 明哲さん

(神戸大学人文学研究科研究員)

今年度の教材部会は“教材・授業づくりに必要な観点をみにつけよう!”というテーマで活動しています。

今回の教材部会では長い歴史を積み重ねてきた在日コリアンについて知り、そして考えて、最終的には自分のことばで生徒に語れるようになることをねらいとします。

在日コリアン 3世の李さんがアイデンティティの形成を振り返った上で、歴史や法的地位等も丁寧にわかりやすく教えてくださいるので、初めて学ぶ方やもう一度きちんと理解したい方に向けてぴったりの内容です。在日コリアンについて、今さら聞けないと思っていた方にも良いチャンスとなっています。

後半は、教材・授業づくりに向けて協議することで「自分の学校でこうやって教えたい」というイメージを深めます。

人権学習教材交流会も行います。実際に使用したプリントや取り組みもうと思っ
ているプリント等を30部お持ちくださ
い。

進路保障部会

本との出会い

～ささやかな日々を綴る～

講演①：久好 圭治さん

(大阪大学大学院理学研究科物理学専攻招聘研究員)

講演②：金井 弘一さん

(星湖舎・私設図書館「闘病記の森」代表)

講演①10月からNHKドラマで放送された「宙(そら)わたる教室」は、大阪の定時制高校3校(今宮工科・大手前・春日丘)の科学部の活動に着想を得た小説が原作となっています。2010年に府立春日丘高等学校定時制の課程で科学部を立ち上げ、長年指導を続けてこられた久好さんより、科学部をはじめとした定時制高校の生徒がどのような力を身につけたのかご講演いただきます。

*『宙わたる教室』の書籍販売を予定。

講演②金井さんは谷町四丁目で闘病記を専門に扱う私設図書館「闘病記の森」を運営されています。この図書館は、約1200冊の闘病記を集めた全国でも珍しい図書館です。また、金井さんは、患者の語りを紡ぐ「闘病記フェスティバル」を主催されたり、「リレー・フォー・ライフ・ジャパン」「パープルデー大阪」等の活動をされたりしています。今回、「この町で闘病記を集める理由～個性は関西文化のキーワード～」と題してご講演いただきます。

*人権教育の素材となる書籍の展示もあります。

ケーススタディ部会

集団づくりって何だろう？

～生徒・教職員の自分語りを通して～

報告：府立松原高等学校

「自分の思いを語り、周りはその語りを受け止める。」「言葉にするから伝わり、理解ができる。」

生徒や教職員が自分の話をするをきっかけに、互いの違いを受け止め、ともに学校生活を過ごす集団として発展していく。これまでの人権学習は自分語りを重視してきました。しかし、「みんな違ってみんないい」風潮が広がる中で、その潮流はややもすると、「違いを無視した『みんな』」になってはいないか、という懸念からこの内容を企画しました。

今回は、府立松原高等学校の「集団づくり」の取り組みを報告いただきます。さらに、参加者のみなさんに自分の思いを語る体験を通して、思いを伝える際の心の動きや、どうすれば安心して語り合える雰囲気を作ることができるかを考えていきます。

今日的な「集団づくり」について協議することで、クラスや授業の中での安心できる雰囲気づくりについて考えたいと思います。

府立人研 大阪府立学校人権教育研究会

〒533-0024 大阪市東淀川区柴島1-7-106 府立柴島高等学校内
(逡送便は「府立人研」とお書きください。)

TEL・FAX 06-6324-3822 (直通) (お電話の場合は、火曜日をお願いします。)

E-Mail furitsujinken@nifty.com (お問い合わせは、なるべくメールをご利用ください。)

U R L http://furitsujinken.in.coccan.jp/

HPをリニューアルしました! ✨



「府立人研だより」の掲示・配布をお願いいたします。各校の人権教育の充実にお役立ていただけましたら幸いです。